

「通信費を見直すときの、
4つのポイント。」



担当：山本

有限会社 フロムワン

TEL 048-291-2240

FAX 048-291-2242

ホームページ <http://www.from1.jp>

現在、一般電話の割引から始まり携帯電話・インターネットまで各電話会社より、次々と新しい通信サービスが提供されています。

しかし、サービスの内容も大変複雑になっています。

多くの利用者の立場からすると「訳が分からない・・・。」

というのが本音ではないでしょうか？

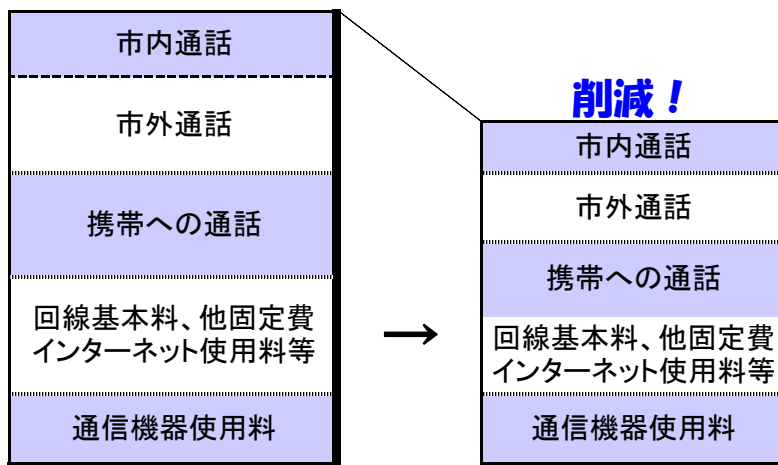
そこで今回、通信費の見直しの際の「チョットしたポイント」を4つ簡単にまとめてみました。

中小企業ではどうしても、後回しにしてしまいがちな通信費の見直し。

「そのうち」と思っている間にも、

ムダな通信費が毎月かかっているかも知れませんね。是非、ご参考下さい。

はじめに、電話会社からの請求書ってじっくりご覧なつたことありますか？
一枚の請求所の中にも、いろいろな項目があり、結構解りづらいですよ。
おおまかには、以下ような内訳となっています。



この様に、それぞれの項目を使い方にそつたサービスの加入/廃止を検討してゆけば、全体として効率よく改善できる可能性があります。

特に事業所の場合、最低でも代表電話回線/FAX回線/インターネット等複数の回線をお持ちですので、全体的な効果が期待できます。

それでは、「4つのポイント」。簡単ではありますが説明いたします。

①電話会社の変更・割引サービス加入による見直し

電話番号を登録するだけです。最も簡単で、確実な方法です。

電話会社も、もとをただせば、携帯電話会社同様、以下数社しかありません。

①	NTT(西日本・東日本)	
②	NTTコミュニケーションズ	→プラチナライン
③	ソフトバンク	→おとくライン
④	KDDI	→メタルライン

市内・県内・県外・国際の4区分のうち、「市内」に限っては
マイライン以前、NTT独占でした。それが自由化により他社も
参入可能となり、通信費の値下競争が行われてきました。

それぞれの回線会社の代理店が、何十社、何百社とあり
顧客の獲得競争をしています。利用者にとっては、

何も加入しないよりは、加入したほうが確かに安くはなりますが、取次代理店に
とって手数料が入る為、強引な営業をするところも多いのでご注意ください。

②携帯電話への通話の見直し

事務所の電話から、社員・取引先のかたの携帯電話に連絡をされる
ことも多いとおもいます。以前にくらべ安くはなりましたが

携帯電話への通話は現在でも約80円～90円/3分(一般電話の10倍!)と、
非常に高くなります。一時、携帯から携帯が安いといわれましたが、現在は
ほとんど変わりません。しかし、0033など各電話会社のサービス番号を
頭につけることで、50円前後まで安くなります。

申請の必要もなく、メリットが出ますので、短縮に登録しておくとい良いでしょう。
また不特定多数の携帯電話にご利用の会社は、電話機が対応していれば、
自動的に番号を、0033などをつけて発信できますので、意識することなく、
非常に便利に、安く利用可能です。

基本料もかかりませんのでこちらも確実に安くなります。

③IP電話/光電話サービスによる見直し

最近では非常にポピュラーになり、既に多くの事業所でも利用されていますが、インターネットの環境があれば(ブロードバンド回線)、同時に格安(基本料・通話料とも)な電話サービスが受けれます。代表的なサービスとしては、インターネットプロバイダーが提供する050から始まる電話番号の「IP電話」。

もう一つは、利用中の電話番号がそのまま利用できる「ひかり電話」。

どちらも全国どこへかけても、**一律 8円/3分**のみと現在のサービスの中では、最安値の料金となります。県外通話においては最大なんと、90%OFFとなる場合もあります。

市内	8.5円/3分	全国一律 8円/3分	県内市外 最大80%OFF
県内市外	20円~40円/3分		県外 最大90%OFF
県外	20円~80円/3分	48~52.5円/3分	最大 41~65%OFF
ケータイ	90円から150円/3分		アメリカ本土 9円/60秒 中華人民共和国 30円/60秒 大韓民国 30円/60秒
国際通話	アメリカ本土 60円/60秒 中華人民共和国 140円/60秒 大韓民国 110円/60秒		

また、会社から携帯電話への通話をされる場合も、「IP電話」「ひかり電話」を利用することで大幅な削減が可能となります。また、サービス初期には品質の不安を訴えられる方も多く、個人向けのサービスを積極的に展開していたヤフーなどでは、たびたび障害がみられました。しかし、普及を急がなかった業務用サービスはその分設備の増強に努めており、現在固定電話とほぼ変わらない品質と安定性を保っています。導入に必要な基本料、周辺機器はありますが、**市外・県外への通話が多い方**、社内スタッフ、取引先担当者の**携帯電話への通話が多い方**など、目安として全体の通信費(基本料、通話料、インターネット回線含む)が2万~3万円以上ご利用の方は、十分に検討される価値はあるでしょう。

④回線基本料、各種割引基本料・他サービス料の見直し

利用しても、しなくてもかかる固定費です。

中小企業では、実はこれが最も改善効果の高い

項目なんです。電話会社/インターネット利用会社からの請求書がお手元にあれば、一度じっくりご覧になってみてください。

「これってなんだろう?」と思った項目ありませんでしたか。

もし、数百円であっても毎月延々と支払いしているとしたら……。

いままでご相談いただいた中ではじつに、7割以上の会社さんが何十円～数千円、支払う必要ない料金を毎月支払われていました。

回線基本料/割り引き基本料/配線使用料/転送サービス/保守料金・・・
更に、インターネット基本料/プロバイダ料金/モデムレンタル料etc。
一度、申し込みしてしまったサービスは、キッカケがないとなかなか
気にならないものですよ。

でも固定費だけに、変更・廃止・組み合わせなど上手に改善できれば、
毎月、もっとも確実な効果を得られる部分でもあります。

いかがでしたか? 以上が、4つのポイントでした。

是非、参考にしてみてください。

最後に、弊社で見直しのお手伝いをさせていただいた結果

実際に、メリットがあった診断書のサンプルをご紹介します。

いずれも、電話回線2回線～4回線程度、インターネット利用中で
従業員、3名～10名程度の事業所様のケースです。

細かい説明は割愛しますが、全て実際に提出したものですので
具体的な数字だけでも、イメージして頂ければと思います。

見直しをしたケースの一例です。実際に提出した診断書です。

(有)ジャパン〇〇 御中(警備業)

	現状	提案	備考
基本料	¥8,860	¥6,230	NTT
ADSL		¥2,430	フレッツ12M
プロバイダ	¥4,700	¥1,230	KDDI→FUSION
マイライン	¥4,000	¥1,300	IP発信
NTT通話 携帯発信含	¥10,000	¥6,000	IP発信
リース料	¥18,900	¥16,800	工事・PC設定含む
計	¥46,460	¥33,990	
差額	▲ ¥12,470/月		

〇〇トレーディング株式会社 御中 (機械販売)

	現状	ご提案	加入者 同士	無料		
IP基本料	¥0	¥700	国内	一律8.0円		
国内通話	¥12,000	¥6,000	アメリカ	160	27	
海外通話	¥18,000	¥4,000	中国	420	90	
携帯発信	¥3,000	¥1,800	韓国	330	90	
通信費小計	¥33,000	¥12,500	マレーシア	480	90	
差額	▲20,500円/月			台湾	420	90

有限会社〇〇ハウジング 様 (リフォーム業)

NTT基本料	¥13,800	¥6,620
OCN基本料	¥3,900	¥3,900
IP		¥700
通信費現(テレコム)	¥40,000	¥20,000
小計	¥57,700	¥31,220
差額	¥-26,480	

プロバイダ含むIP2回線基本料。
IP導入により全国一律8.0円/3分。携帯発信17円/1分。
現NTTマイライン・市内8.5円・20km～18円・30km～40円
60km～60円・100km～80円

現携帯発信ドコモ30円・au40円・ソフトバンク40円ですので、
実際の差額は更にお安くなります。

IP導入のうえ、新機種のご導入頂きましても月々最低▲26,480円の経費削減となり、
21ヶ月にて、損益分岐点達成できます。

法定対応年数6年ご使用の場合

▲1,350,000円 削減

有限会社〇〇サポート様 (介護事業)

NO	サービス	金額	
		現在	変更後
251-****	基本料	¥3,380	解約
	Iナンバー	¥300	¥100
251-****	ナンバディスプレイ	¥1,800	¥1,200
	ナンバリクエスト	¥400	解約
252-****	基本料	¥3,380	解約
252-****	Iナンバー	¥300	¥200
CATV	基本料	¥4,600	解約
ひかりファイバー Bフレッツ (モデム/配線含)	基本料		¥5,200
*ひかり電話3Cha (オフィスタイプ)	基本料		¥3,400
合計		¥14,160	¥10,100
①月間削減費計		¥-4,060	

株式会社 ○○スタッフ様（派遣業）

		現状	提案
962-****	INS基本料	¥2,400	¥0
	ホイスワープ	¥800	¥0
	タイムプラス	¥200	¥0
	NTTCOM通話料	¥8,000	¥4,500
	携帯発信	¥20,000	¥12,000
962-****	INS基本料	¥2,400	¥0
	タイムプラス	¥200	¥0
	NTTCOM通話料	¥5,200	¥3,200
	携帯発信	¥6,000	¥4,000
962-****	INS基本料	¥3,530	¥3,930
	タイムプラス	¥200	¥0
	NTTCOM通話料	¥4,000	¥3,000
	携帯発信	¥0	¥0
計		¥52,930	¥30,630
差額		▲22,300円/月	

これらは、ほんの一例です。100社あれば、100通りのケースがありますので
 全ての方にあてはまるとは限りませんが、特別な事例ではありません。
 事業所では最低でも2～3回線を使用していることから、
 すこし見直ただけでもメリットがでるケースは多々ありました。
 比較的一般的な最近のケースです。

見直してみませんか？

いかがでしたか？

『うちの場合はどうなんだろう・・・？』と少しでも思っていただけましでしょうか。
次々と新たな通信サービスが提供されていますが、利用者様を、必要以上に
混乱させてしまい、情報が、適正にお伝えできていない。
という状況に陥っています。
ちょっとした、ポイントで支払う必要のないものはないだろうか？
もっと使い易く便利にできないか？

- とにかくどんなサービスがあるのか分からない・・・。
- もしかしたら、不要な基本料金やサービス料金を払い続けているのかも。
- いくつも電話があるのにもっと、効率よく便利に使えないだろうか？
- インターネットだけに基本料金をはらうのももったいない。
- 今まで、強引なセールスを避ける為、見直しなかった。 など、

一見複雑に思える通信サービスですが、少し見直してみることで
業務の効率化/コスト改善ができるかも知れません。
ご利用状況に応じて、客観的に判断いたします。
フォームにご記入の上、FAX送信ください。

お忙しい所お目通し頂き誠にありがとうございました。
末筆ながら、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

FAX送信先 ⇒048-291-2242（24時間受付）

御社名		ご担当者	
電話番号		FAX番号	
ご住所			

ありがとうございました。